

2025年度

堀切運輸株式会社

運輸安全マネジメント

(事業年度 2025年4月1日～2026年3月31日)

1 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 安全と生命は全てに優先する
- (2) 輸送の安全確保は社会的使命
- (3) 安全管理体制の強化による安全意識向上

2 輸送の安全を実現するための体制

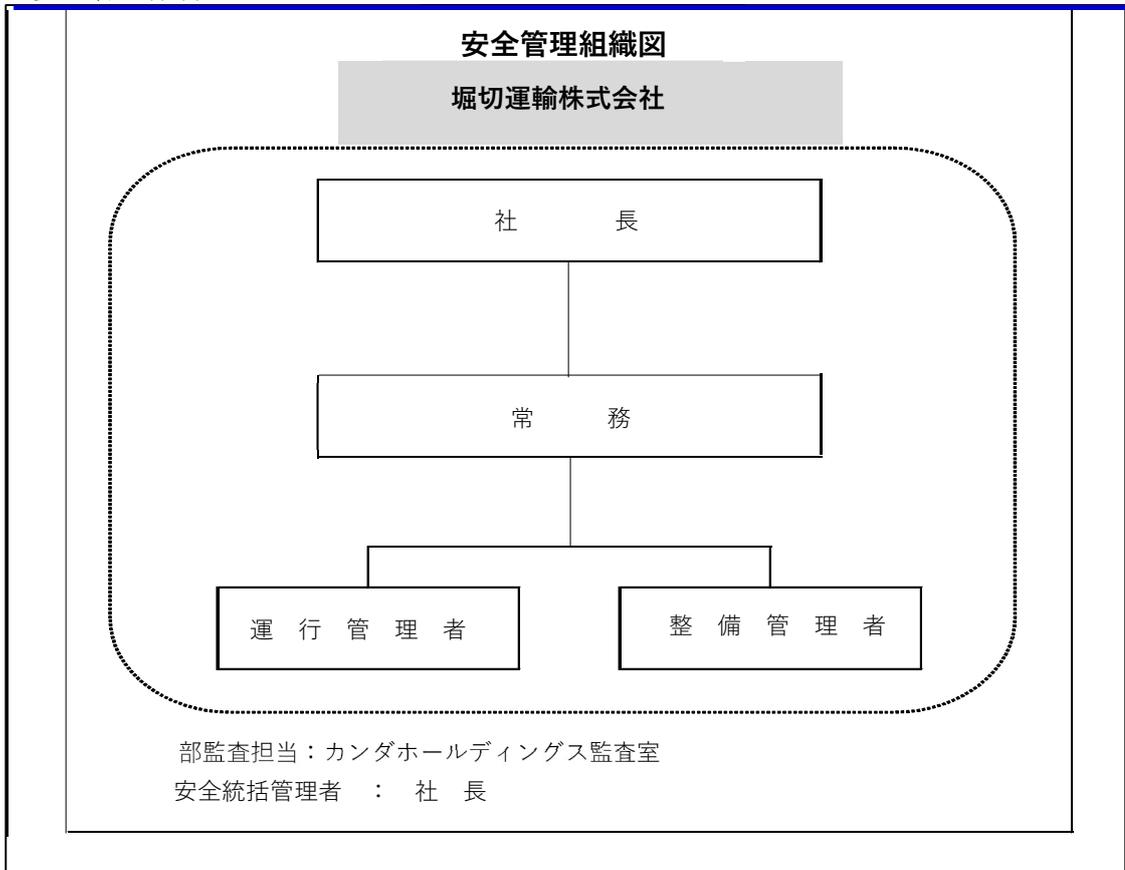
(1) 方針の周知方法

当社は、交通事故の未然防止と輸送の安全を実現するため、「貨物自動車運送事業輸送安全規則」および「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う指導および監督の指針（国土交通省告示第1366号※平成30年6月1日改正）」及び「自動車運送事業者における運輸安全マネジメント等の実施について（国官運安第156号※令和3年8月31日改正）」に基づき輸送の安全対策として年間教育計画を策定し、社内従業員への周知と教育を推進します。※地域によっては気候特性や特殊な交通事情等を鑑みて指導を実施します。

(2) 輸送の安全確保について

事故、災害、感染症などが発生した場合、輸送の安全確保が円滑に進むよう、各対策マニュアルに従い指示を行います。

(3) 安全管理体制



(4) 安全管理規程

[安全管理規程 \(PDFファイル\)](#)

### 3 輸送の安全に関する目標

交通事故発生件数削減を実現する。

- (1) 2025年度 交通事故の削減目標 昨年度の交通事故発生件数10%削減
- (2) 重大交通事故 0件を目標とする。  
(昨年度重大事故発生件数(第一当事者) 0件)

### 4 目標を達成するための計画

- (1) 運輸安全マネジメントの内容周知を目的とした安全講習会を実施します。
- (2) 年間教育計画、年間整備計画を作成し基幹システムにて管理を行います。
- (3) 運行管理者・運行管理補助者を対象とした研修会を行います。(年3回、WEB併用)
- (4) 足利教育研修所を活用し新任運転者、事故惹起者へ実技指導(検定制度含む)を行います。
- (5) カンダグループ運転ルールの定着確認および安全指導を実施します。
- (6) 運転免許保有者のSDカード(安全運転者カード)取得を継続します。
- (7) 安全性優良事業所認定(Gマーク)の取得を推進します。
- (8) 事故防止特別運動に参加し、運動期間中の事故発生件数0件を目指します。(年2回)
- (9) 社内でドライブシュミレーター適性診断を行います。
- (10) 後方ドライブレコーダーカメラの設置を致します。

### 5 前年度までの取組み

- (1) 運輸安全マネジメントの内容周知を目的とした安全講習会を実施しました。
- (2) 安全性優良事業所認定(Gマーク)取得しました。
- (3) 運行管理者・運行管理補助者研修会を行いました。
- (4) 社内にてドライブシュミレーター適性診断を実施いたしました。
- (5) 該当者へ運行管理者試験対策講習への参加をしました。(3日間)
- (6) 運転免許保有者のSDカード(安全運転者カード)取得をしました。
- (7) クラウド型デジタルタコグラフの導入を推進しました。
- (8) 安全講習会を実施しました。(年2回、緊急2回)
- (9) ペーパー式KYT(危険予知トレーニング)を実施しています。
- (10) セーフティーアドバイザー(SA)を2名にしました。

### 6 事故に関する統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する情報

区分	件数	
	2023年度	2024年度
死亡事故	0件	0件
重傷事故	0件	0件
転落・転覆	0件	0件
車両火災	0件	0件
車両故障	0件	0件
鉄道車両接触	0件	0件
危険物	0件	0件

7	輸送の安全に関する2024年度取組み状況 2024年12月9日に監査室が実施した取組み状況調査報告では動画KYTが実施できていなく従来通りのペーパー式でおこなっています。
8	輸送の安全に関するマネジメントレビュー 役員は、監査室からの運輸安全マネジメント取組み調査報告での指摘事項は、対象者なしが6項目あったため、2025年度の計画見直しを行いました。
9	輸送の安全に係る情報の公表 2024年度行政処分は受けておりません。

以 上